

099前提(はぼたん)

099	はぼたん
-----	------

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	はぼたん5a、パンジー30a、ペチュニア12a、マリーゴールド9a、サルビア6a
自家労働	2.5人
その他	

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次									○-----◎-----□□□□□□□□				

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、□トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (f)×(G)×利率
作業場	木・瓦	40 m ²	2,444,400	8	197,129	197,129	15	13,142	8	91,994	100	3,680
低コストハウス(耐雪型)	6m×50m	10 棟	23,560,000	1	235,600	235,600	14	16,829	7	117,800	50	2,356
トラクタ	4WD20ps	0.2 台	361,152	100	361,152	361,152	7	51,593	4	154,780	50	3,096
ロータリ	140cm	0.2 台	83,360	100	83,360	83,360	7	11,909	4	35,724	50	715
動力噴霧機	可搬式6ps	1 台	281,880	8	22,732	22,732	7	3,248	4	9,742	100	390
灌水ポンプ	2.2ps	1 台	171,200	8	13,806	13,806	7	1,972	4	5,917	100	237
背負式動力噴霧機	1.2ps	1 台	68,780	8	5,547	5,547	7	792	4	2,377	100	95
真空播種機	100V 100トレイ	1 台	379,050	8	30,569	30,569	7	4,367	4	13,101	100	524
普通トラック	2WD 1t 5MT	1 台	2,230,000	8	179,839	179,839	5	35,968	3	71,936	100	2,877
軽トラック	4WD、5MT	1 台	105,000	8	8,468	8,468	4	2,117	2	4,234	100	169
合計			29,684,822		1,138,202	1,138,202		141,936		507,604		14,138

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
はぼたん	丸葉系 ちりめん系	露地栽培	51,000鉢		5a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					燃 料 消費量 (%/10a)
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
播 種	7/下~8/上	セルトレイ288穴 水稻育苗箱 トロミックス (85リットル) パーキュライト (50リットル) 種子	246枚 246枚 11袋 2袋 70588粒	イージーシーター	○床土は前もって湿らせておく。 ○セルトレイにトロミックスを詰め、鎮圧し ておく。 ○遅くなるとボリューム確保できなくなる ので遅くとも8月上旬までに播く。	3.0	2	72.0	
鉢上げ準備	8/上~8/中	アグリシート	10a	トラクター	○鉢を置く場所を整地し、アグリシートを 敷いておく。		2	17.0	軽油 25.0
鉢 上 げ	8/中~9/上	I B 化成 S 1 号 10.5cmポリポット 配合土 (30L)	189kg 60,000個 1000袋	人力	○鉢には十分灌水をしておく。 ○鉢上げは播種後14~21日を目安と する。 ○鉢上げ時にIBS1号を4粒程度置く。		2	96.0	
スペーシング	9/上~9/中			人力	○葉が重なり合う前に鉢の間隔を広 げる。		2	48.0	
わい化剤処理	8/上~8/中 (第1回)	スセブP液剤	12.0%	背負式動力 噴霧機	○第1回 発芽揃い頃	4.0	1	4.0	混合油 1.9
	9/上~9/中 (第2回)	ピナイン水溶剤80	750g	動力噴霧機	○第2回 鉢上げ直後	4.0	1	4.0	ガソリン 4.0
	9/下~10/上 (第3回)	スセブP液剤	12.0%	動力噴霧機	○第3回 前回より約1ヶ月後を目標 とする。 ○遅くなると発色が遅れるので注意す る (10月中旬頃まで)。 ○第3回は不要の場合もある。	4.0	1	4.0	ガソリン 4.0
追 肥	8/中~10/下 (適宜)	アミノキッポ	20kg	動力噴霧機	○灌水がわりに毎週1回与える。 ○10月以降は徐々に窒素レベルを下 げていく。 ○急に窒素レベルを下げると下葉が黄 化落葉するので注意する。	35.0	1	42.0	ガソリン 35.0
病虫害防除	7/下~11/中	アフファーム乳剤 花華やか顆粒水溶剤 アディオオン乳剤 他	300ml 1200g 300ml	動力噴霧機	○コナガ、アオムシ等が食害するので 注意する。 ○定期的に予防散布する。	30.0	2	44.0	ガソリン 30.0
灌 水	7/下~11/中			動力噴霧機	○かけむらができないようにていねい にかける。	222.0	1	267.0	ガソリン 222.0
出 荷	10/中~12/中	出荷トレイ	2125枚	人力	○葉茎の3分の2ほど発色したものを 紅白半々に入れ出荷する。		2	435.0	
合 計								1,033.0	

経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明
粗収益	主産物価額③	3,570,000	生産量①：51,000 ホット 単価②：70 円/ホット
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	副産物価額④	0	
	計 (A)	3,570,000	
生産	種 苗 費	222,353	
	肥 料 費	41,246	使用資材等は技術体系のとおり
	農 薬 費	327,055	〃
	諸 材 料 費	674,530	〃
	動力光熱費	58,331	
	農 具 費	56,437	機械負担価額×4%
	建物等修繕費	9,627	建物・構築物負担価額×1%
	賃 料 料 金	0	
	共 済 掛 金	93	
	雇 用 労 賃	262,800	
	減価償却費⑤	283,873	別表のとおり
	土地改良費	7,326	
	支払地代⑥	0	
	小計 (B)	1,943,670	
費	販売費一般	172,125	
	管理費	1,068,450	
	諸税負担金	11,566	農協賦課金、車検料、固定資産税
	事務研修費	8,871	農業新聞購読料、電話代
	支払利息⑦	6,166	借入資本利率2%
	小計 (C)	1,267,178	
経 営 費 (D)	3,210,848	注) (D) = (B) + (C)	
家族労働費見積額 ⑧	981,500	農 従 労 働 時 間： 740.9 生産管理労働時間 14.1 1,300 円/時間	
支払利子・地代算入生産費(E)	4,192,348	主産物単位当たり 82 円/1ホット 注 (E) = (D) + ⑧ - ④	
自己資本	流動資本利子⑨	78,046	注) ⑨ = ((E) - ⑤ - ⑦) / 2 × 0.04
利子(F)	固定資本利子	28,276	利率4%
自 作 地 地 代 (G)	5,385		
全算入生産費 (H)	4,304,056	生産物単位当たり 84 円/1ホット 注) (H) = (E) + (F) + (G)	
所 得 (I)	359,152	時間当たり 476 円 注) (I) = (A) - (D)	
所 得 率 (J)	10	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100	
農企業利潤 (K)	-734,056	注) (K) = ③ - (H)	
家族労働報酬 (L)	247,444	時間当たり 328 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)	
農業資本利潤 (M)	-622,348	注) (M) = (I) - ⑧	

